

平成 20 年 10 月 30 日

「仙台物流センター」を開設

仙台経済圏を中心とした東北エリアの総合物流体制の強化

■ニュースポイント■

- ・ナイス株式会社(平田恒一郎社長、本社：神奈川県横浜市)は、宮城県仙台市を中心とした仙台経済圏の住宅需要に対応し、住宅建築用資材全般の営業体制ならびに物流体制の強化を図ることを目的に、「仙台物流センター」(宮城県多賀城市)を開設いたしました。また、木造軸組プレカットの加工ラインも併設し、躯体、建材、住宅設備機器の総合物流機能を備えた拠点として稼働しました。
- ・新設拠点は、仙台港に隣接する工業団地の「仙台港背後地」に位置し、東北自動車道と仙台南部・東部・北部道路および三陸自動車道を結ぶ有料環状道路を有効に活用できるなど、道路事情にも恵まれた好立地であります。また、港湾部の立地のメリットを生かして輸入材の品ぞろえの充実を図るとともに、家1棟に必要な住宅建築用資材のアッセンブル機能および総合物流機能の強化を図ります。さらに、仙台港に近接することから輸入材は従来と比べて配送コストが抑えられる上、仙台物流センター内でコンテナからのデバンニング作業を行うため、物流コストの削減が図れます。
- ・同時に「仙台物流センター」を営業拠点とする「仙台営業所」を新設し、宮城営業部の躯体および建材・住設の営業機能を集約いたしました。これにより、宮城県内における住宅資材部門の営業体制は「仙台営業所」と、内地材を中心に扱う「宮城市場・宮城営業所」(宮城県黒川郡大衡村)の2拠点体制となりました。
- ・仙台経済圏ではトヨタ自動車グループのセントラル自動車株式会社(本社：神奈川県相模原市)が平成22年(2010年)の秋に宮城県黒川郡大衡村へ移転することが決定し、それに伴う住宅や建設需要などによる経済効果が期待されております。ナイス株式会社は、昭和61年(1986年)に宮城市場を開設して以来、昭和63年(1988年)に住宅事業本部仙台営業所、平成13年(2001年)に郡山営業所、平成15年(2003年)に山形営業所と、仙台経済圏で着実に事業を拡大してまいりましたが、これらの実績を最大限に生かし、総合力を発揮して仙台経済圏の住宅需要に対応してまいります。

■ナイス株式会社仙台物流センター概要■

所在地：宮城県多賀城市宮内1-10-1

敷地面積：約10,000坪(約33,090㎡)

倉庫面積：約2,760坪(約9,150㎡)

対応エリア：宮城県、山形県、福島県

業務開始日：2008年10月21日

この件に関するお問い合わせ*****

ナイス株式会社 経営推進本部 森、浦木 TEL：(045)501-5048

本社 〒230-8571 横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1